

『甲種 危険物取扱者試験 平成 30 年版』 に関するお詫びと訂正のご案内

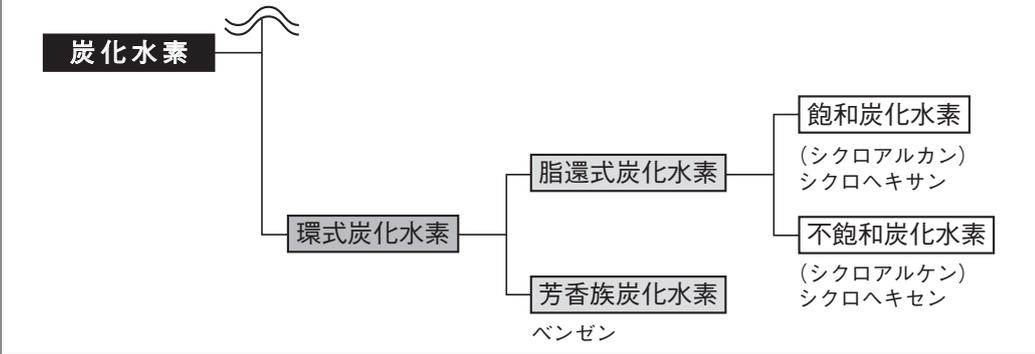
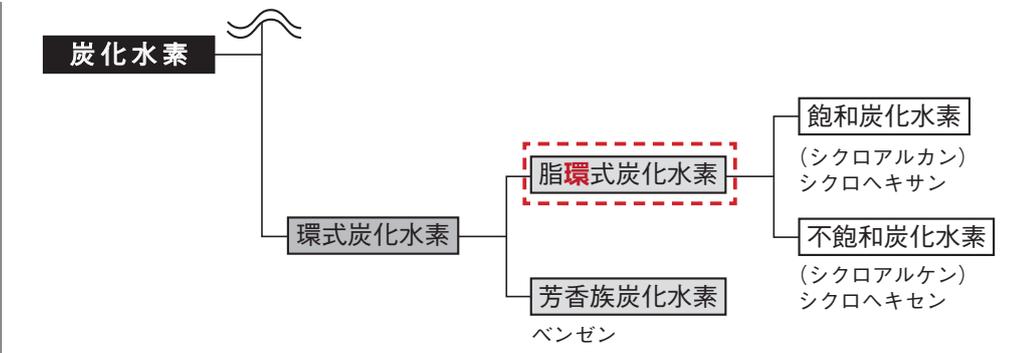
『甲種 危険物取扱者試験 平成 30 年版』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。

よろしくようお願い申し上げます。

初 版

P62	誤	問6…正解3 地下タンク貯蔵所、屋内タンク貯蔵所及び販売取扱所は、指定数量の倍数にかかわらず、予防規定を定めなくてもよい。
	正	問6…正解3 地下タンク貯蔵所、屋内タンク貯蔵所及び販売取扱所は、指定数量の倍数にかかわらず、 予防規程 を定めなくてもよい。
P122	誤	【問1】法令上、次のA～Gに掲げるもののうち、製造所等の掲示板に表示しなければならぬものはいくつあるか。 A. 所有者、管理者又は占有者の氏名 (略) <input checked="" type="checkbox"/> 1. 3つ 2. 4つ 3. 3つ 4. 6つ 5. 7つ
	正	【問1】法令上、次のA～Gに掲げるもののうち、製造所等の掲示板に表示しなければならぬものはいくつあるか。 A. 所有者、管理者又は占有者の氏名 (略) <input checked="" type="checkbox"/> 1. 3つ 2. 4つ 3. 5つ 4. 6つ 5. 7つ
P182 上から 4つめ の◎	誤	◎球体の比表面積については、球体の表面積と体積を求める公式から、球体の直径をとすると、次のとおりとなる。
	正	◎球体の比表面積については、球体の表面積と体積を求める公式から、球体の直径を D とすると、次のとおりとなる。
P257	誤	問4…正解3 4. 炭酸ナトリウムは塩であるが、弱塩基性を示す。強酸と弱塩基の組合せである。生じる塩は酸性を示すため、指示薬は変色域が酸性側にあるメチルオレンジを使う必要がある。
	正	問4…正解3 4. 炭酸ナトリウムは塩基性である。塩酸とは強酸と強塩基の組合せになる。指示薬はフェノールフタレインとメチルオレンジを使う必要がある（二段階滴定）。

<p>P277</p> <p>誤</p>	<p>◎環式炭化水素のうち、飽和炭化水素をシクロアルカン、二重結合を1個含む不飽和炭化水素シクロアルケンといい、これらをまとめて脂環式炭化水素という。また、ベンゼン環と呼ばれる独特な炭素骨格を環式炭化水素を芳香族炭化水素という。</p> <p>▶炭化水素の分類</p> 
<p>正</p>	<p>◎環式炭化水素のうち、飽和炭化水素をシクロアルカン、二重結合を1個含む不飽和炭化水素をシクロアルケンといい、これらをまとめて脂環式炭化水素という。また、ベンゼン環と呼ばれる独特な炭素骨格の環式炭化水素を芳香族炭化水素という。</p> <p>▶炭化水素の分類</p> 
<p>P313</p> <p>誤</p>	<p>問8…正解1 4. 第5類の危険物のうち、酢酸メチルや酢酸エチルは引火性がある。</p>
<p>正</p>	<p>問8…正解1 4. 第5類の危険物のうち、硝酸メチルや硝酸エチルは引火性がある。</p>
<p>P346</p> <p>誤</p>	<p>問1…正解3 4. 赤リンPは燃焼すると有毒なリン酸化物（十酸化四リンP₄O₁₀など）を発生する。</p> <p>問2…正解5 4. 赤リンPは燃焼すると有毒なリン酸化物（十酸化四リンP₄O₁₀など）を発生する。</p> <p>問3…正解1 4. 赤リンPは燃焼すると有毒なリン酸化物（十酸化四リンP₄O₁₀など）を発生する。</p>
<p>正</p>	<p>問1…正解3 4. 硫化リンや硫黄Sは、燃焼すると有毒な亜硫酸ガス（二酸化硫黄SO₂）を発生する。</p> <p>問2…正解5 4. 硫化リンや硫黄Sは、燃焼すると有毒な亜硫酸ガス（二酸化硫黄SO₂）を発生する。</p> <p>問3…正解1 4. 硫化リンや硫黄Sは、燃焼すると有毒な亜硫酸ガス（二酸化硫黄SO₂）を発生する。</p>

P431	誤	<p>▶アゾビスイソブチロニトリル [C(CH₃)₂CN]₂N₂ (AIBN)</p> <p>貯蔵・保管 ○分解すると窒素ガスなどが発生するため、容器は密封しない。 ○日光を避け、換気の良い冷暗所で貯蔵する。</p>
	正	<p>▶アゾビスイソブチロニトリル [C(CH₃)₂CN]₂N₂ (AIBN)</p> <p>貯蔵・保管 ○分解すると窒素ガスや有毒ガスなどが発生するため、容器は密封する。 ○日光を避け、換気の良い冷暗所で貯蔵する。</p>
P447	誤	<p>【問14】 ハロゲン間化合物に関わる火災における消火方法として、次のうち適切なものはどれか。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 水を含んだ土砂で覆う。 (略)</p> <p>5. 霧状の水を放射する。</p>
	正	<p>【問14】 ハロゲン間化合物に関わる火災における消火方法として、次のうち適切なものはどれか。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 水を含んだ土砂で覆う。 (略)</p> <p>5. 棒状の水を放射する。</p>

初版二刷

P313	誤	<p>問8…正解1</p> <p>4. 第5類の危険物のうち、酢酸メチルや酢酸エチルは引火性がある。</p>
	正	<p>問8…正解1</p> <p>4. 第5類の危険物のうち、硝酸メチルや硝酸エチルは引火性がある。</p>